

下北半島西南端のむつ市脇野沢九艘泊は、昔から漁業が盛んでタラ・イワシなどが漁獲され、イワシの焼き干しなどの生産も盛んな地域です。

地名の由来は、昔武士が乗った9艘の船が嵐を避けるために避難した、船を9艘つけることができる港など諸説あります。

撮影した日に見かけることはありませんでしたが九艘泊は、1970年に天然記念物指定された下北半島のニホンザル「北限のサル」が初めて確認された地域です。海を越えた北海道戸井町（現：函館市）の町史には〝昔は下北の山地一帯に猿が棲息していたが、猟銃の普及によって濫獲（らんかく）されて激減し、その上深山の樹木までも伐採されて猿は安住の地を狭（せば）められ、今では下北半島の西海岸の九艘泊附近にのみ棲息するようになったのである。〟とあり町史が発行された1973年頃は個体数が少なかったことがうかがえます。

戸井町史が書かれた頃とは打って変わって、今ではニホンザルを九艘泊の周辺をはじめ、仏ヶ浦や佐井村などでも見かけることがあります。個体数も増えカモシカなど他の野生動物も含めて農作物への被害がニュースになる事もあり、調べていて自然との付き合い方は難しいと感じました。

自然が豊かな九艘泊には、1000年も2000年も生き抜いてほしいという願いをこめて命名された樹齢500歳以上の巨木「千年ヒバ」が自生しています。（現在は落石で遊歩道が通行止めとなっていることから見に行くことができないようです。）

また、漁港からは平舘海峡をはさんで向かい側にある津軽半島を見ることができ、モヤが少ない時には山の向こうにある岩木山の山頂付近も見えるそうです。

むつ市からの道中には、芦崎を見渡せる水源地公園、ワイナリー、むつ湾フェリーのターミナル、島の形が鯛に見える鯛島などがあり、下北半島の南側を観光しながらも行くことができます。

※「くそうどまり」と読みます。

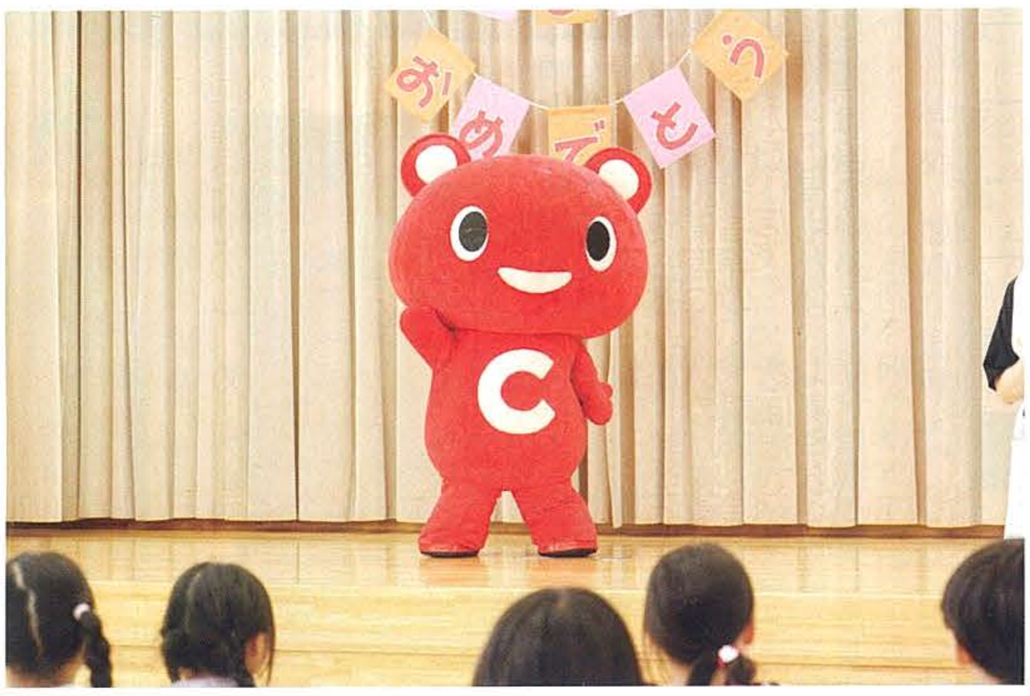


漁師小屋の向こうに「猿の住む海辺公園」があり、さらに向こうには北海岬があります。岬への遊歩道の入口にはフェンスがあり通行不可でした。（密漁禁止の看板もありました。）



九艘泊方面から見た鯛島。鯛島は800万年前の海底噴火できた無人島です。鯨のようにも見え、見る場所によって胴体と尻尾の距離や位置が変わることで、姿形が大きく変わります。以前は観光船で上陸することもできましたが、残念ながら2025年で運行を終了しています。

コーすけがみんなのところへ遊びに行くのだ!



8月20日(木)、八戸市河原木中央こども園で開催された8月生まれの園児のお誕生会に、8月8日が誕生日のコーすけも一緒に参加しました。

お誕生会の後、「コーすけタッチレース」や「コーすけじゃんけん大会」で園児のみんなと遊び、コーすけとのじゃんけんでに勝った園児のみんなにはお菓子の詰め合わせをプレゼントしました。

コーすけが青森県内の認定こども園・保育園・幼稚園に遊びにいきます。つぎはどこに遊びに行くのでしょうか?


コーすけはグー?
チョキ? パー? どれかな?


コーすけにタッチ!

るいけ店でフレッシュスムージーと窯焼きピザの取り扱いを開始しました。







8月25日㈫から、八戸市るいけ店でフレッシュスムージーと窯焼きピザの販売を開始しました。

フレッシュスムージーは、店舗のカットフルーツコーナーに陳列されている専用カップに入った新鮮な生のカットフルーツを店内のマシンでスムージーにします。コープあおもりでは昨年和徳店で設置され、この度るいけ店にも導入しました。

窯焼きピザは、450℃以上の温度が出る電気ピザ窯で焼き上げたモチモチ生地のマルゲリータとシーフードの2種類を用意しています。ピザはスムージーマシンの後ろにあるブースで作っています。

フレッシュスムージー・窯焼きピザをぜひご利用してみてください。

発行　生活協同組合コープあおもり　〒038-0012　青森市柳川二丁目4 - 22　017-766-1614　FAX017-766-1462
コープあおもりのホームページ《https://www.aomori.coop/》　／ 印刷　㈱サンエイ　017-738-0040